

令和 7 年 7 月 2 日

埼玉医科大学と西武学園文理中学・高等学校が中高大連携協定を締結 ～幅広い連携協力の下、相互の理解を深め教育の活性化を図る～

令和 7 年 6 月 20 日、埼玉医科大学（埼玉県入間郡毛呂山町、竹内勤学長）と西武学園文理中学・高等学校（埼玉県狭山市、マルケス ペドロ校長）は、中高大連携協定を締結しました。

この協定は、大学と中学・高等学校の連携協力の下、相互の教育についての交流・連携を通じて、中学生及び高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、お互いに中等教育・高等教育への理解を深め、教育の活性化を図ることを目的としています。

今後の取り組み内容については、以下の通りです。

- (1) 大学教員による出張講義に関する事。
- (2) 中学・高等学校の生徒に対する医療系職業についての情報提供に関する事。
- (3) 教育についての情報交換及び交流に関する事。
- (4) その他、双方が協議し同意した事項

【学校概要】

埼玉医科大学

埼玉医科大学は、1892 年（明治 25 年）設立の毛呂病院を母体とし、校祖である丸木清美、丸木清浩により、すぐれた実地臨床医家を育成するという強い思いとともに、1972 年（昭和 47 年）に創立されました。毛呂病院の歴史や理念を継承し、地域医療の充実という母体病院の信念を受け継ぎ、医療の現場で役に立つ、実践能力の高いすぐれた医療人を養成することを目的としています。

西武学園文理中学・高等学校

1966 年に所沢市で佐藤英樹、富美子創立者夫妻により西武栄養料理学院が創立され 1975 年に学校法人西武学園が認可されました。1981 年に西武学園文理高等学校が開校（普通科と県内初の理数科）され、同年に学校法人名を文理佐藤学園に改称しました。1984 年に英語科が増設、1993 年には中高一貫校となる西武学園文理中学校が狭山市に開設された。建学の精神「学識と技術の錬磨」「報恩の精神」「不撓不屈の精神」、教育方針「すべてに誠をつくし最後までやり抜く強い意志を養う」、校訓「誠実」「信頼」「奉仕」のもと、異なる価値観や文化をもった人々と協働しながら新しい価値を創造するグローバル力を習得した人材を育成しています。

以 上



協定書には、双方の代表として埼玉医科大学 竹内勤 学長、
西武学園文理中学・高等学校 マルケス ペドロ 校長が署名



調印式終了後、出席者全員で記念写真。

右から埼玉医科大学 別所正美 副理事長、茅野秀一 保健医療学部長、竹内勤 学長、森茂久 医学部長・副学
長、西武学園文理中学・高等学校 マルケス ペドロ校長、水村晃庸 中学校副校長、若田博 高校副校長、下田崇
夫 募集対策室室長、岡村陽子 高校主幹